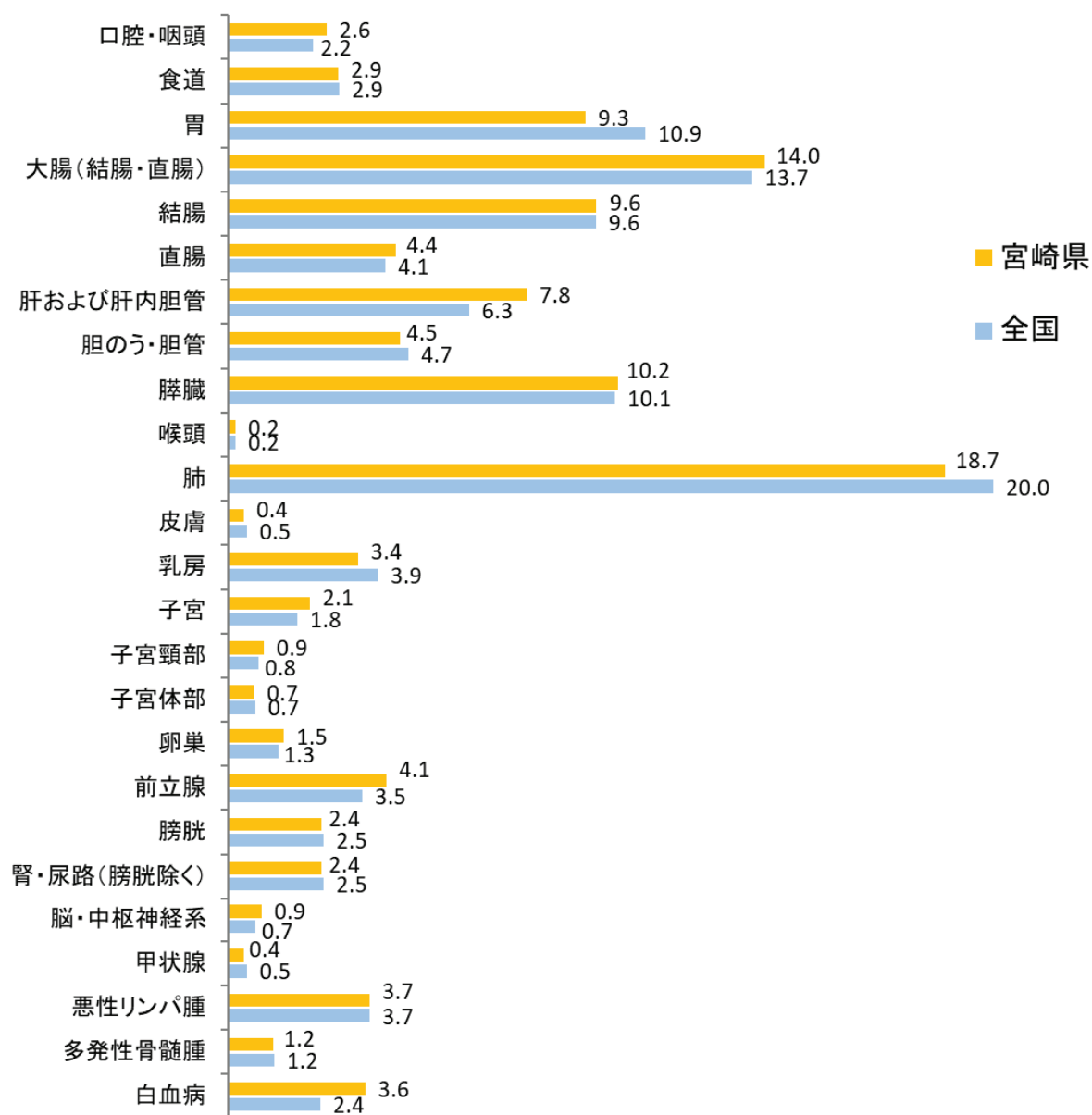


5 2021 年がん死亡の概要

(1) 全体の概要 : 表 9 から作成

2021 年宮崎県において、がんによる死亡は、男性 2,015 人、女性 1,498 人の合計 3,513 人であった。総計より、割合が高い部位は肺 18.7%であり、大腸（結腸・直腸）14.0%、膵臓 10.2%と続く。件数で見ると、男性では肺 441 件、大腸（結腸・直腸）280 件、胃 213 件が上位を占めており、肝および肝内胆管 172 件であった。女性では肺 217 件、大腸（結腸・直腸）212 件、膵臓 199 件が上位を占めており、乳房は 116 件であった。

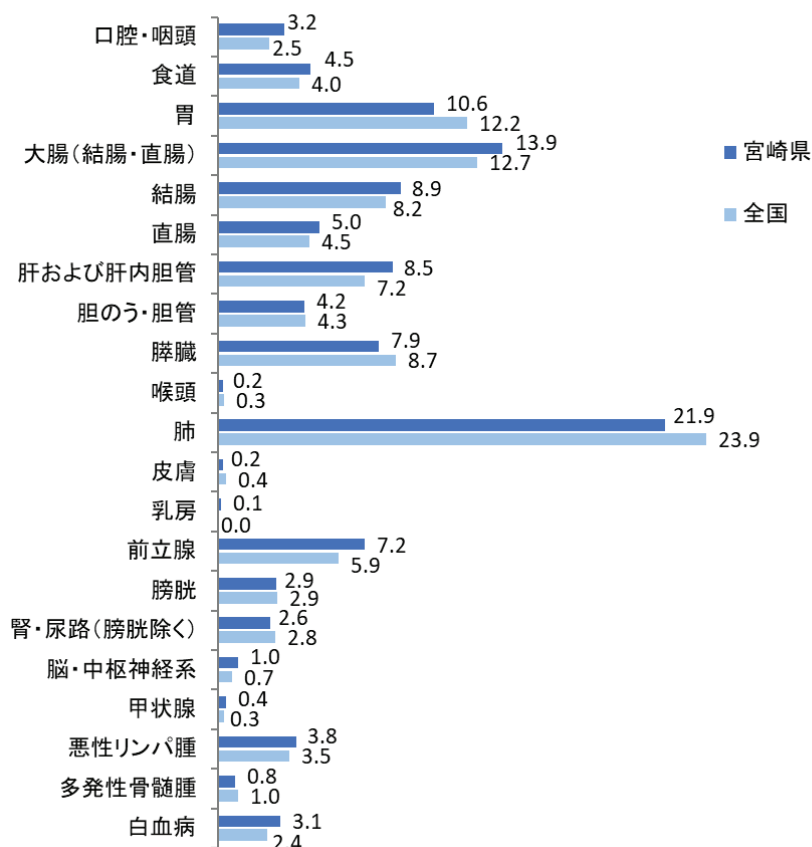
2021 年死亡部位別割合(%) (全国比較)



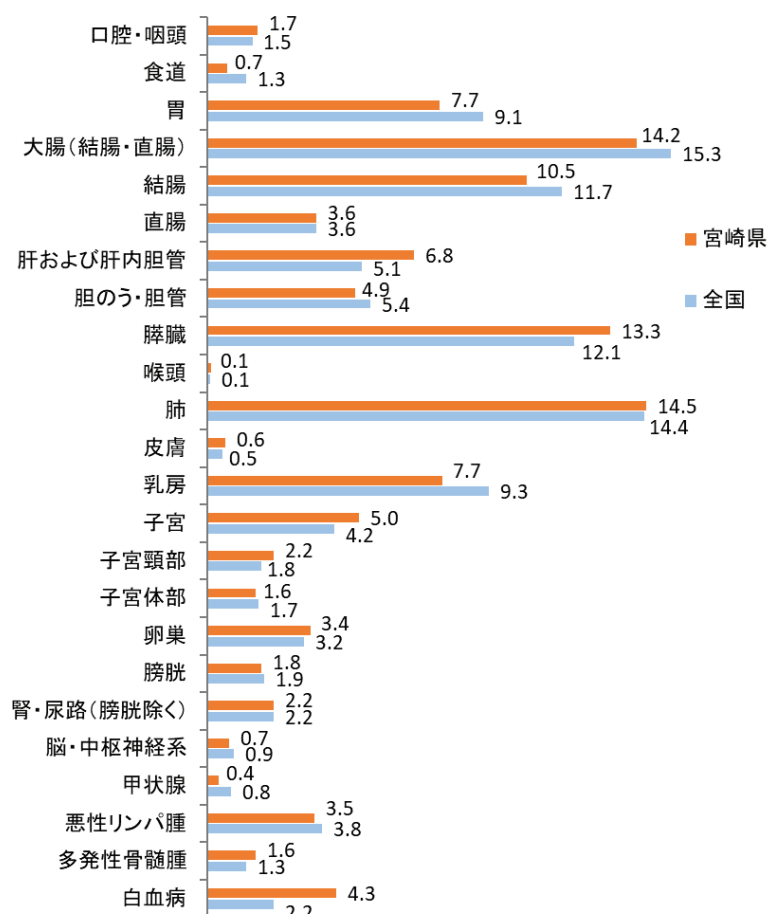
出典：全国値は、公益財団法人 がん研究振興財団 「がんの統計 2023」

資料編 2. ICD-10 三桁分類別がん死亡（死亡数・割合）（2021 年）から抜粋

男性 死亡部位別割合(%) (全国比較)



女性 死亡部位別割合(%) (全国比較)

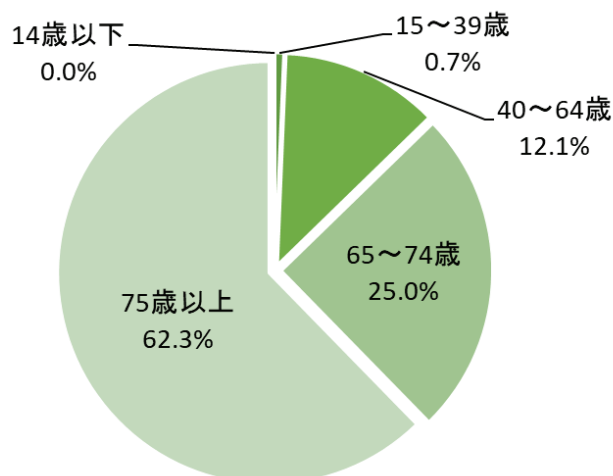


(2) 年齢階級別に見たがんの死亡 : 表 10 から作成

年齢階級別に見ると、75 歳以上の割合は 62.3%、65～74 歳 25.0%であった。

男性では、75 歳以上が 59.4%、女性では 66.3%であった。部位別に見ると 60 歳から大腸（結腸・直腸）、肺、胃、55 歳から肝および肝内胆管、膵臓の件数が増加している。

全体(件)	
14歳以下	0
15～39歳	23
40～64歳	424
65～74歳	877
75歳以上	2,189
合計	3,513



男性(件)	
14歳以下	0
15～39歳	11
40～64歳	228
65～74歳	580
75歳以上	1,196
合計	2,015

女性(件)	
14歳以下	0
15～39歳	12
40～64歳	196
65～74歳	297
75歳以上	993
合計	1,498

